

ミニミニマインズ ~博物館だより~

平成22年8月10日 第184号

前期企画展・講演会のお知らせ

平成22年度前期企画展「北投石の真実～知られざる玉川温泉と北投石のヒミツ」が7月31日（土）から始まりました。開催に先駆けて前日の前披露では西川専任講師が展示解説を行いました。企画展では標本展示・解説のほか、放射線に関する知識の普及と理解増進を図ることを目的に簡易放射線測定機「はかるくん」の貸出も行ってあります。

9月4日（土）には市民向け講演会を下記のとおり行いますので皆様お誘い合わせの上、ぜひお越しください（企画展は9月26日（日）まで開催しております）。

○ 市民向け講演会

日時：9月4日（土）13:30～

場所：鉱業博物館3階講堂

講師：秋田大学名誉教授 松葉谷 治 先生

演題：「玉川温泉と北投石（仮題）」



展示解説をする西川治専任講師（写真左端）

ジュニアサイエンススクール

8月3日（火）～4日（水）にジュニアサイエンススクールを開催いたしました。水田敏夫 教授（国際資源学教育研究センター長）・今井亮 教授（地球資源学専攻）・西川治 鉱業博物館専任講師らの指導のもと、一日目に岩手県和賀仙人鉱山跡地へ鉱物採集に行き、二日目は当館講堂にて標本の整理を行いました。両日30℃を超える猛暑でしたが、大きな怪我や事故もなく無事にイベントを終えることができました。このイベントのために尽力してくださった先生方、学生スタッフの皆さん、本当にありがとうございました。



初めての「石割り」体験



いい鉱物が採れたよ！



いろんな種類の標本ができました



鉱物の鑑定をする水田教授

「Jr.サイエンススクールに参加して」

秋田大学 教育文化学部
地域科学課程3年 池田祐希

私のジュニアサイエンススクールに関する活動は7月23日に始まった。その日は和賀仙人に赴き、スクール当日に向けて道なき山に道を作ることが目的だった。はじめは「下見」と聞いていたので軽い感じを想定していたが、思いの外辛い作業で死ぬ思いだった。子ども達が5分程度で歩けるよう草木を切って道を作るのに4時間以上かかった。

8月3日の本番当日は悪天候が懸念され行き先が変更になる可能性もあったが、幸い天気が持ちこたえ予定どおり和賀仙人に行くことになり自分の努力が水泡に帰すことなく役立ったことを嬉しく思った。

参加してくれた子ども達は、私が想像していたよりも元気で積極的でそして鉱物採集に興味を示していたことが印象的だった。「これは何の石ですか？」と私にもよく聞いてくれたので、できる範囲で教えてあげた。楽しそうにしている子ども達を見て、準備や引率道中で大変な思いをしてきたかがあったと思ったし、それだけで十分報われた気がした。おそらくこの先なかなかない経験ができたことは、自分にとって大変意義のある活動であった。

—ジュニアサイエンススクール作文集より
(池田さんは博物館実習生の一人です)